工事説明会でいただいたご意見等について

大阪市建設局

淀川左岸線２期建設事務所

令和2年9月に実施しました「淀川左岸線（2期）トンネル整備工事‐2」の

工事説明会において、ご参加いただきました皆さまから、たくさんの貴重なご意見等をいただきました。

この度、いただいたご意見等並びにその回答を次のとおりまとめましたので、お知らせいたします。なお、工事説明会時に口頭で回答いたしました内容もあわせて記載しております。

皆さまからのご意見等を真摯に受け止め、今後の円滑な事業進捗に活かしてまいりたいと考えておりますので、引き続き、淀川左岸線（２期）事業へのご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

**ご意見等及びその回答**

* 工事に関すること

（質問）工事用進入路（大淀出路部）設置工事はいつから始まりますか？

（回答）令和2年11月から予定していますが、施工に掛かるまでの準備工程がございますため、遅れていく可能性がございます。

（質問）工事用進入路（大淀出路部）の通行について、児童の安全対策のため、登校時間の7:30～8:30は通行しない、下校時間は特定できないので低速での走行を行うとありますが、他に安全対策はないのでしょうか？

（回答）交通誘導員の配置や運転手への教育を行い、より一層事故防止に努めます。また、工事車両の出入りが多い時の下校時間は交通誘導員の配置の増員を検討します。

（質問）工事用進入路（大淀出路部）の進入路設置工事の開始時期が決まりましたら、改めてマンションに対して説明の場を設けてください。

（回答）進入路設置工事の開始時期が決まり次第、ご説明に上がります。

（質問）工事用進入路（大淀出路部）の東隣にある緑地は工事用進入路の範囲に含まれるのでしょうか？

（回答）工事用進入路の範囲には含まれません。

（質問）大淀出路部を工事用進入路として利用する場所で、アスファルトを撤去するということで、土がむき出しになり、工事用車両が走行すると粉塵が舞うと思いますが、どのように対応をするのでしょうか？

（回答）現在の傷んでいるアスファルトを撤去して、道路の形にした上で新しく舗装をします。

（質問）工事用車両は現場内に待機し、現場外には停車しないということでお間違いないでしょうか？

（回答）協力業者に路上待機が禁止である旨を周知し徹底するよう、受注者に指導します。

（質問）工事現場の近くに住んでおり、来年から鋼矢板の工事が始まると振動が予想されますが、これはどういう工法で、その軽減のための対策をとるのでしょうか？また、家の前で鋼矢板工事を1年以上行うのでしょうか？

（回答）油圧の力でゆっくり押し込んでいく低振動低騒音工法で行います。また、鋼矢板の打設については1日約１０ｍ程度水平方向に進みますので、２日間程度は家の前で打設することにはなりますがご了承下さい。

（質問）地盤改良に伴い、地下水がでるということは、地盤沈下の影響があるのではないかと思いますが、建物が傾くことはないのでしょうか？

（回答）地盤改良の影響を抑えるために、プレロード盛土より先に民地側に鋼矢板を設置し、地盤の動きを遮断します。

（質問）サンドコンパクションを行うとのことですが、どのくらいの範囲を施工するのでしょうか？

　（回答）説明図のとおり躯体構築区間２５－３５ＢＬ（ブロック）についてサンドコンパクションを実施します。

（質問）サンドコンパクションを振動式（動的）での施工を実施することはないでしょうか？振動式で行うような振動はこまります。

（回答）計画ではほとんどが振動式（動的）となっておりますが、いただいたご意見について検討いたします。

（質問）土を仮置きすると粉塵が発生しないのでしょうか？

（回答）プレロード盛土を設置した時は土を仮置きしたような状態になります。その際には盛土に養生シートを設置し粉塵の飛散に努めます。

（質問）掘削した残土はすぐに搬出するのでしょうか？仮置きなどはどうでしょうか？

（回答）基本的には掘削した土砂は搬出します。性状の確認や流用するために、一時的な仮置きをすることがあります。

（質問）養生シートの材質は、ブルーシートのようなものでしょうか？

（回答）粉塵の飛散防止の機能を有するものを選定します。

（質問）現在、実施されている先行工事の工事用車両の移動で振動があるが今後はどうなるのでしょうか？

　（回答）本工事ではプレロード盛土完了後に、民地側の工事用道路はアスファルト舗装をす

る対応とします。

（質問）家屋調査の範囲はどのように決めているのでしょうか？

　（回答）基本的には民地側の鋼矢板の打設長と同じ距離（鋼矢板下端から４５°の範囲）が影響範囲となります。詳細な影響範囲は土質調査の結果も含め精査中であり、確定次第、対象の家屋にお知らせしますので、ご協力お願いします。

（質問）家屋調査の対象となる場合、何か申請等をしないといけないのでしょうか？

（回答）家屋調査の対象の範囲が確定次第、工事関係者が訪問し、調査のお願いに上がりますので、沿道のみなさまからの申請は必要ありません。

（質問）大淀出路横の倉庫をテナントに貸していますが、以前の工事で通行ができずに困りました。テナントに十分に説明をして下さい。

（回答）工事を実施する時期が近づきましたら、ご説明をさせていただきご理解いただけるよう努めます。

（質問）工事期間が長期に渡るのに工事中、河川敷に上がることはできないのでしょうか？休日だけでも時間やルートを定め、散歩などができる配慮は施されないのでしょうか？

（回答）本工事の範囲では安全上、工事現場を横断して河川敷に行くことが難しい状況です。また、河川敷の通行については河川管理者にも要望は伝えますが、現在のところ決まっておりません。

（質問）堤防上に幅の広い道路ができていますが、車両が通るのでしようか？

（回答）本工事で堤防を掘削できるように河川側に堤防を広く整備しているため、堤防上の道路が一時的に広くなっています。河川維持管理の車両と工事関係車両等が通ることがありますが一般開放されていないため、一般車両が通ることはありません。

* 事業に関すること

（質問）淀川左岸線（２期）はトンネル形式になると思うのですが、排気ガス対策はどのようにお考えでしょうか？

（回答）淀川左岸線（２期）区間の両端である海老江ジャンクション及び豊崎出入口付近に換気塔を設置する予定です。

（質問）本工事区間でトンネルの開口部はないのでしょうか？

（回答）淀川左岸線（２期）本線の部分については全て上部が塞がっておりますが、大淀出入

口など一般道路との接続部分については、橋構造のため上部が開口している状態と　なります。

（質問）大淀出路に関する説明の際はトンネル形式ではないことを説明してください。

（回答）説明をするようにします。

（質問）大淀出路東隣マンション付近の橋梁の高さの計画はどのようになりますか？

（回答）当該マンション横あたりは、橋構造ではなく擁壁構造となり、擁壁の高さはおおよそ

４ｍ程度になる計画です。

（質問）淀川南岸線の幅員構成はどのようになりますか？また、信号はどこにつく計画ですか？

（回答）標準的な幅員構成は全幅１１．５ｍで片側１車線の２車線道路となり歩道も設置　　　します。信号の設置位置は決定しておりません。

（質問）淀川南岸線が完成後の堤防天端の遊歩道はどのような計画ですか？また、天端へあがる階段は随所でできるのですか？

（回答）堤防天端の遊歩道については今後、検討を行います。また、堤防天端へあがる方法については検討中です。

（質問）淀川南岸線は大型車が通れるのですか？

（回答）淀川南岸線については、現在設計中のため、詳細がきまりましたら、別途、説明会などにより皆さまへ周知する予定です。

（質問）中津7丁目（西濃運輸東側）の南北方向の現道は、計画道路である淀川南岸線と接続されるのでしょうか？

　（回答）当該部分の計画は、平面的に淀川南岸線と接続できるよう検討しています。

（質問）準備工事等施工区間について区間の躯体工事は、令和７年３月末に完了するのでしょうか？

　（回答）淀川左岸線（２期）区間については令和９年３月末に事業完了する予定です。

【お問合せ先】

**○工事に関すること**

大阪市建設局淀川左岸線２期建設事務所

建設課

電話06-6466-2185

**○事業に関すること**

大阪市建設局淀川左岸線２期建設事務所

設計課

電話：06-6466-2180